

「第 2 回大瀬崎みらいにつなぐ債」募集終了のお知らせ

— 募集額 1,000 万円に対し、応募額 2,666 万円 —

株式会 社レーサム（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：小町剛）の 100%子会社であるネイチャーイン大瀬館株式会社が本年 9 月下旬より募集を開始した「第 2 回 大瀬崎みらいにつなぐ債」（ブロックチェーン技術を活用したデジタル証券）は、2025 年 10 月 15 日（水）の募集期限をもって受付を終了いたしました。おかげさまで、募集額の約 2.6 倍にのぼる多数のお申し込みを頂戴し、本年 1 月の第 1 回（約 1.8 倍）を上回る関心をお寄せいただきましたことに、心より御礼申し上げます。



「タマドリカエルアンコウ」には白と黒の個体がありますが、白いものは「シロクマ」と呼ばれます。顔のオレンジ模様が歌舞伎の隈取りのようで愛らしく、毎春秋になると大瀬崎のガイドたちは、誰が最初にこの人気者を見つけるかそわそわしています。

お預かりした資金は、地域の安全・安心な滞在環境および自然との共生を支える基盤づくりなど、計画に沿って適切に活用してまいります。なお、当選された方の入金期限は 10 月 27 日（月）、運用開始は 10 月 30 日（木）を予定しております（※本リリースは勧誘を目的とするものではありません）。

レーサムは「不動産価値の本質を見極め、お客様と社会の優良資産にする」を理念に掲げ、主に都市部における新しい価値創出に取り組んでまいりました。本件はその理念をもとに、自然と経済、金融と地域をつなぐ新しい投資のかたちの実現を目指すものです。

10 月 21 日は新月、夜空には月の姿が見えませんでした。大瀬崎の海の下では、次の生命の潮が静かに動き始めています。私たちもまた、日々切磋琢磨しながら、未来を結ぶ投資機会の創出に努めてまいります。

今後とも、レーサムグループの取り組みにご理解とご期待を賜りますようお願い申し上げます。

「

<お問合せ>

ネイチャーイン大瀬館

広報担当：宮島

Mail:miyajima_yuka@raysum.co.jp